
『『万華鏡水銀毒いところ犬』』

宇ノ鹿 すい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『『万華鏡水銀毒いとこ子犬』』

【Nコード】

N7682M

【作者名】

宇ノ鹿 すい

【あらすじ】

最近こついう適当な話ばかり作るようになってしまった。

万華鏡のように、世界が回転する。崩壊する。といった感覚がせしめてくる日々の中で、職務は全うしている。よって、責任は皆無。弾けた、水銀の毒が人に染み込めば苦しみは広がるのと同様に、人間の持つている害が弾ければ地表は膿み上がる。やがて腐れ果てたその地球で、彼らは今日も生きていた。歪んだ風に、生きていた。それは数百年以前から続いていたことだったが、特にこれまでと変わるモノでも無い。何時までも変化は無いままに、人々は突き進んでいく、輝きの中を。真っ白になって。

仕事をしていた。何時からなのかはもう思い出したくも無い。最近はあることも放棄している。

それをやってしまうと世界が回転してしまうのである。

万華鏡が崩壊させるのだ。

嘘、嘘。そんなわざとらしいことじゃなくて、ただ単にしんどいから考え事をしたくないだけ。疲れてんだよね、最近。

疲れてるから万華鏡とか言い出した。つても、最近テレビで万華鏡のことをやってたの。からっぽの頭でそれ見てたら綺麗だな、って思っつて、その跡にこういう万華鏡が世界崩壊とか、そういう文章を書いてみたいっつて思いついたんだけど、書く前に仕事仕事。っつてというのが現実だ。

サービス残業っていう代物自体には、そこまで不満も持つじゃない。私が不満なのは同僚の私に対する不適切な対応である。サービスしている私に対してちっとも優しくないんだよなあ。なんでだろ、私の性格が悪いせいだろうか？

そういうわけで、学生のいとこに尋ねてみた。何でも素直に答えてくれる優しい子であるから、聞いてみたのだ。

平然とした顔のまま、彼は私に言う。

「うーん、どうだろうね（笑）」

そんなやりとりも面倒くさくなったので、布団に私はもぐった。そして文章化できない苦悶を頭の中で繰り返し返す。

文章にする時間がないのならば、頭の中で暗記してしまおうと悟った。そうするのが一番早いのだと悟った。

万華鏡の世界で、くるくると音を付けて極彩色が回る。三百六十度、絶え間ない煌きが目を覆う。私が覆われるだけではなくて少女の目も少女の目も老人の目も大人の目も、みんなの瞳が養われてくれればいいけれど。噓、噓。みんな目が潰れてしまえばいいんだ、なんて時折、思ってる。

水銀の毒が床に染み込んで深く根付いた。その根っこを子犬が踏み潰して、「あつ」って、毒が子犬に回ってしまうと焦った。だけど子犬は今日も健康体そのもの。そうかそうか、犬には罪なんてないから毒も受け付けないのかもしれない、なんて思っていたら私は噛まれた。鋭い八重歯で噛み付かれた子犬に。

「あつでええええええええええええええええ」

と叫ぶと周りから注意された。騒がしいって。

悲しんだ私はまたいとこを呼んで、

「ねえねえ、どんな感じなん？」

と問いただしてみた。犬に噛まれたんだけど、これってどういうこと？ 動物に嫌われる人ってダメ？ ってことをいとこに聞いた
だした。

いとくは優しい。

だから優しい答えを期待していたのかもしれない。だが、普段優

しいところであるだけに、核心を突く時は冷えているのだった。

「嫌われてるんじゃない（笑）」

子犬が、「わんっ」って応えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7682m/>

『『万華鏡水銀毒いところ犬』』

2011年11月13日22時00分発行